



平成19年6月14日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～kakenhi
「超臨界流体を利用した環境にやさしいものづくり」を開催します。

熊本大学は、平成17年度から(独)日本学術振興会（JSPS）が実施している「ひらめき☆ときめきサイエンス」に3年連続で採択されました。今年のプログラムでは、超臨界流体を環境問題の解決のために利用している研究に高校生の皆さんのが参加することにより、科学の面白さや重要性を知つてもらうとともに、環境問題に関心を持つてもらうことを目的としています。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願ひいたします。

- ※ ひらめき☆ときめきサイエンス・・・子どもたちに、現在活躍している研究者や大学の最先端の研究成果に触れてもらい、学術と日常生活との関わりや学術がもつ意味を理解してもらうことを目的としています。本事業の応募資格は、過去5年間に科学研究費補助金に1件以上採択されている研究者です。
- ※ 超臨界流体・・・気体と液体との中間の状態で、気体・液体とは異なる性質をもちます。ある条件下では成分を溶かす性質をもつので、従来の石油などの有機系溶剤の代わりに、環境にやさしい“水”や“二酸化炭素”を超臨界流体として溶剤に使用する技術が注目されています。

記

【日 時】平成19年8月4日（土）、5日（日） 9：30～17：30

【場 所】熊本大学工学部物質生命科学科 後藤研究室（黒髪南地区工学部研究棟II－2）

【プログラム名】超臨界流体を利用した環境にやさしいものづくり

【主たる担当研究者】大学院自然科学研究科 佐々木 満 准教授
大学院自然科学研究科 後藤 元信 教授 ほか

【内 容】

[8月4日] オリエンテーション(研究室紹介など)/講義（超臨界流体技術や環境問題について）/施設見学/実験/ディスカッション

[8月5日] 実験/昼食(大学の先生や学生とともに)/ディスカッション/修了式（「未来博士号」授与）

【対 象】高校生（20名）

【申込締切日】平成19年7月20日（金）

※下記問い合わせ先まで、電話・FAX・メールでお申し込みください。

詳細は、熊本大学ホームページに掲載しています。<http://www.kumamoto-u.ac.jp/index.html>

～お問い合わせ～

大学院自然科学研究科 佐々木准教授

TEL: 096-342-3666/FAX: 096-342-3665

E-mail: message@jimu.kumamoto-u.ac.jp